日本特別ニーズ教育学会第32回研究大会（長崎大学・鎮西学院大学共催）

2026年10月16日（金）13:00～15:05　前日プログラムのご案内

長崎市立城山小学校「原爆学級」の記憶と平和への願いを世界と未来につなぐ集い

―世界最初の被爆児救済教育は「被爆長崎の宝」―

企画・主催

日本特別ニーズ教育学会研究委員会
髙橋智（理事・研究委員会委員長／東海学院大学）
日本特別ニーズ教育学会第32回研究大会準備委員会
石川衣紀（理事・準備委員会事務局長／長崎大学）

共催：長崎市立城山小学校

後援：長崎県教育委員会／一般社団法人長崎原爆被災者協議会／長崎県被爆者手帳友の会／長崎県平和運動センター被爆者連絡協議会

日本特別ニーズ教育学会第32回研究大会のテーマは「「戦争・核・平和」問題と特別ニーズ教育」です。その一環として前日プログラムでは、1952年（昭和27年）4月、原爆投下から7年後の長崎市立城山小学校に被爆した子どもたちの健康と成長・発達を守るために設置された世界で最初の「原爆学級」を取り上げます。原爆学級において教師たちは、教育とともに子どもたちの健康、体力、認知発達、身体発育等を継続的に観察しながら、その「いのち・生活・学習・発達」を支えました。本企画では原爆学級の歴史的意義・価値を学び、原爆学級卒業生の語りと子どもたちとの対話を通して、原爆学級の記憶と平和への願いを世界と未来へどう受け継ぐのかを考えます。

この集いがめざすこと

- 原爆学級の世界最初の被爆児救済教育の歴史的意義・価値について学ぶ
- 原爆学級卒業生のお話を直接うかがう
- 子どもたち・卒業生・参加者とともに長崎被爆・原爆学級の記憶と平和への願いを世界に発信して未来に繋ぐ

開催概要

日時　2026年10月16日（金）13:00～15:05
会場　長崎市立城山小学校・体育館
（長崎市城山町23番1号）
対象　城山小学校6年生児童、卒業生、学会参加者・準備委員会スタッフ、教職員等

プログラム詳細（13:00～15:05）

全体の司会進行：田部絢子
日本特別ニーズ教育学会代表理事・日本大学教授

13:00 ～13:05	開会挨拶	石川衣紀（日本特別ニーズ教育学会理事・準備委員会事務局長／長崎大学准教授） 中尾善蔵（長崎市立城山小学校校長）
13:05 ～13:30	第1部　歴史から学ぶ「知ることから始まる平和」	講師：髙橋智（日本特別ニーズ教育学会理事／東海学院大学客員教授・東京学芸大学名誉教授）「長崎市立城山小学校「原爆学級」と世界最初の被爆児救済教育の現代的価値ー原爆学級は「被爆長崎の宝」ー」
13:30 ～14:00	第2部　記憶を聴く「原爆学級の教室から」	城山小学校6年生会場入り。「原爆学級」卒業生から、当時の学校生活の様子、学びの日々、原爆学級の教育を通じて得ることができた希望や未来、今振り返っての原爆学級の意義等を直接お聞きします。
14:00 ～14:05	休憩	
14:05 ～14:40	第3部　世界と未来につなぐ対話	6年生児童、卒業生、学会参加者、教職員等によるグループ対話。心に残ったこと、世界・未来に伝えるべき原爆学級の歴史的意義・価値、自分たちにできること等について語り合います。
14:40 ～14:55	第4部　城山小からの発信	城山小学校6年生が平和学習の取り組みを紹介し、「子らのみ魂よ」合唱。
14:55 ～15:05	閉会挨拶	「原爆学級」卒業生のお二人から、児童・参加者によるグループ対話を受けて、最後にメッセージをいただきます。

★参加登録のご案内（ご登録は両方お願いします。~~10月9日（金）~~10月15日（木）正午締切）

前日プログラム参加登録

参加費のお支払い

前日プログラムのみの参加が可能です（参加費1,500円）



お問い合わせ：
第32回研究大会準備委員会事務局
メール　taikai@sne-japan.net